

ふれあい 柳河

水戸市の木(梅)

第61号

発行者
柳河自治住民の会

事務所
柳河市民センター内
水戸市柳河町673-1
電話・FAX 029-231-6559



流暢な英語劇



クリスマスキャンドル作り

地域の一体感を味わえる 柳河ふれあいまつり



フレスレット作りに挑戦



心躍る瞬間！射的

未来を担う子どもたちの成長を感じて

柳河自治住民の会

生涯学習部

部長 宮永 和哉

十一月十日、毎年恒例の柳河ふれあいまつりが柳河小学校にて開催されました。今年も小学生やクラブの方によるステージ発表や各種模擬店など、大人から子どもまで楽しめるイベントになりました。また、今年は小学6年生が企画運営した手作りフレスレットのお店も初出店され、未来を担う子どもたちの成長も感じることができました。

ふれあいまつり開催にあたり、実行委員の皆さまをはじめ、準備運営にご協力いただきました方々、そして当日足を運んでいただいた多くの皆さまに心からお礼申し上げます。

来年度も、今年度以上に笑顔があふれ、地域の一体感を味わえる楽しいおまつりが開催されることを心から願っています。



ポンポン良く振れてます



英語劇に挑戦



やきそば 美味しく出来ました



綿あめのいいにおい!!

令和6年11月10日
会場／柳河小学校 校庭・体育館



柳河地区生涯学習まちづくりの一環として、子どもから高齢者まで世代間の交流を深めるため、発表会、作品展示、模擬店などが行われました。



おしゃれに編み上がりました



オリジナルフレスレット作り



当たれ～

第63回 柳河地区市民スポーツ大会

10月20日(日)、柳河小学校体育館において、第63回柳河地区市民スポーツ大会が開催されました。

雨天の為、屋内での開催となりましたが、体育館内は参加者の歓声で溢れていました。



今のうちに狙いを定めて…



絶対入れるぞ!!



ママ・パパと一緒にGO!



単純だけど難しい…



ヤッター! 入った!!



たくさん入ってますね!

一月十八日(土)、冬晴れに恵まれ「柳河地区市民歩く会」が行われました。
当日は大人二十名、幼児三名が参加し、常陸大宮市の美和ささの湯を目指し送迎バスに乗り込みました。
途中休憩を挟み旧緒川村役場近くで下車し、目的地まで3kmの山間道路を歩きました。子どもたちは日陰に氷柱を見つけ大はしゃ

江幡 博

柳河地区市民歩く会
八溝の山々を望む
緒川路の散策
眼下に見る清流
露天風呂からの絶景



どこから狙おうか?



ぎ、大人たちは澄み切った空と清流のせせらぎに癒やされ、自然を堪能していました。
全員が無事完歩し、目的地玄関前で記念撮影を行いました。
冷え切った体と疲れた足には何と言っても温泉とばかりに、皆さん大浴場へと直行。露天風呂から眼下に見る清流は絶景でした。
風呂上がりには、心のもった絶品ランチに舌鼓を打ちながら、のんびりとした時を過ごしました。
リフレッシュには最高のこの会には、来年も是非参加したいと思います。



高齢者学級 「落語会」

柳河高齢者クラブ連合会

会長 遠藤 秀明

令和六年十二月二十日
(金) 第6回高齢者学級が柳河市民センターで行われました。参加者三十三名、講師は、任天堂芸夢師匠、万葉亭小太郎師匠の落語、小噺がありました。両師匠は地元、友部や笠間で寄席を開く実力者です。

教室は笑いつつまれました。小噺のなかで、電話での還付金、名義貸し等詐欺被害、お金の話が出たらずきに切る、又、留守



番電話の設定、自分で判断しないで家族の人に相談、報告する等、又、交通問題では道路の渡り方、信号機のない横断歩道の正しい渡り方、大変勉強になりました。学級終了後皆、面白かった、日常生活に役に立つとお褒めのことを多く頂戴しました。

最後に能登半島地震において被災されましたすべての皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

女性教養講座移動学習

一橋徳川家の領知

海老澤 美知子

前日の夜に降った雨が、木々の紅葉をしっかりと色づかせ、私たちは、茨城県立歴史館に向かいました。歴史館は明るい日差しに輝いた金色のイチョウが素敵でした。館内では、「一橋

徳川家の領知」の特別展が開催されてました。一橋徳川家の変遷とはについて学びました。一橋徳川家の領知

の変遷のなかで、私が特に注目したのは、静岡県牧之原市の遠江の相良(とおとうみのさがら)です。田沼意次が関係しており、次回の大河ドラマ「べらぼう」が楽しみとなりました。

次に、女性会の皆さんと会話を楽しみながら、お食事をいただきました。

その日は、歴史館で「一橋徳川家の領知」について学び、脳を活性化し、またホテルでバランスのとれたランチをいただき、満足して一路帰宅いたしました。たまには、のんびり良いですねえ！。



水戸市民の集い

令和七年二月二十八日、水戸市民会館ユーロドームホールで行われた「水戸市民の集い」において、柳河地区から次の方が表彰されました。

おめでとうございます。
水戸市民憲章ほう賞

功績賞

江幡 秀文

柳河自治住民の会 視察研修会 震災の記憶と教訓を 未来につなぐ

いわき震災伝承みらい館

事務局長 小田野 隆之

二月七日、柳河自治住民の会の視察研修会を実施しました。今年度は東日本大震災から十四年が経ち、防災に対する意識の高揚、震災の被害と教訓を忘れないため、福島県いわき市の「いわき震災伝承みらい館」を訪れました。

ここは、震災経験をあらためて捉えなおし、震災の記憶や教訓を風化させず確実に後世へと伝えていくことを目的とした施設です。



館内に展示された写真、映像や津波遺留品の数々には言葉を失いました。

また、震災語り部の方のお話しもあり、この地区の震災に対する考えや対策を説明頂き、柳河地区でも取り入れられそうなものはないかと考えを巡らせました。この後は、小名浜で昼食に舌鼓を打ったり、それぞれお土産を購入したりと、福島復興の一部と人々の強さを確認させて頂いた一日となりました。

編集後記

ふれあい柳河61号発行にあたり、原稿依頼を快諾していただいた方々に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

宮永 裕子